

四谷商業高等学校60年の歩み

——歴史年表——

四谷商業実務学校時代

- (1924年) 大正13年 1月19日 東京市立四谷商業実務学校設立認可。
- “ 2月15日 東京市四谷区愛住町80番地、東京市四谷高等小学校内に同校開設。金子源三郎教諭兼校長に任せられる。
- “ 4月4日 開校始業式を行う。学級編成並に毎週授業時数次のとおり。
本科第1学年 1学級 毎夜3時間
高等専修科簿記会計部1学級 同上
同 陳列装飾部1学級 同上
- “ “ 職員組織は専任教員校長を含め3名、講師6名、書記1名。
- “ 11月22日 創立式を行う。
- (1925年) 大正14年 3月24日 高等専修科第1回修了式挙行、陳列装飾部修了8名、簿記会計部修了13名、本科第1学年修了55名。
- “ 4月1日 2学級を増設し、計5学級となる。
- “ “ 職員組織、専任教員4名、講師7名、書記2名。
- (1926年) 大正15年 3月20日 本科第1回卒業式並に高等専修科第2回修了式挙行、本科卒業36名、高等専修科修了18名。
- “ 3月31日 東京市四谷区大番町73番地、四谷第6小学校新築校舎に移転。
- “ 4月1日 本科第2学年1学級を増設し、計6学級となる。在籍165名。
職員組織、専任教員5名、講師9名、専任書記2名。
- “ “ 高等専修科陳列装飾部は陳列広告部と改称し、且つ高等専修科各部共1週3日9時間となり、若干科目休講。
- “ 7月1日 青年訓練所規定に順応するため本科学科目を改廃、新たに体操教練科を加え、1週19時間授業となる。
- “ 12月4日 青年訓練所規定第8章による認定を受ける。(本科生に限る)
- (1927年) 昭和2年 3月25日 本科第2回卒業式並に高等専修科第3回修了式を挙行。
本科卒業43名、高等専修科修了24名。
- “ 4月1日 本科1学級を増設し、計7学級となる。専任教員6名、講師11名。
- “ 10月20日 本科生、体操教練の第1回査閲を受ける。
- (1928年) 昭和3年 3月24日 本科第3回卒業式並に高等専修科第4回修了式挙行、本科卒業

(1928年) 昭和3年4月1日	49名、高等専修科28名。
(1929年) 昭和4年3月25日	計7学級、在籍197名、専任教員5名、非常勤講師11名。 本科第4回卒業式並に高等専修科第5回修了式举行、本科卒業46名。
“ 4月1日	合計7学級、在籍176名、専任教員5名、非常勤講師11名。
(1930年) 昭和5年3月22日	本科第5回卒業式並に高等専修科第6回修了式举行、本科卒業59名。
“ 4月1日	本日より選科商業部(授業、月水金曜日) 本日より選科実務部(授業、火木土曜日) を設置すると同時に本科1年を2学級とする。月末在籍合計8学級(235名)専任教員5名、非常勤講師11名。
(1931年) 昭和6年3月25日	本科第6回卒業式並に高等専修科第7回修了式举行、本科卒業47名。
“ 4月1日	合計8学級、在籍274名、専任教員5名、非常勤講師11名。
(1932年) 昭和7年3月25日	本科第7回卒業式並に高等専修科第8回修了式を举行、本科卒業44名。
“ 4月1日	合計8学級、在籍287名、専任教員5名、非常勤講師11名。
(1933年) 昭和8年3月25日	本科第8回卒業式並に高等専修科第9回修了式举行、本科卒業52名。
“ 4月1日	合計8学級、専任教員5名、非常勤講師11名。
(1934年) 昭和9年3月25日	本科第9回卒業式並に高等専修科第10回修了式举行、本科卒業45名。
“ 4月1日	計8学級、在籍248名、専任教員5名、非常勤教員11名。
(1935年) 昭和10年3月20日	本科第10回卒業式並に高等専修科第11回修了式举行、本科卒業8名(卒業生延429名)
“ 3月31日	東京市立四谷商業学校、設立認可。金子源三郎校長兼教諭に任せられ、東京市四谷区三光町47番地、東京市四谷第五小学校内に開校。

四谷商業学校時代

(1935年) 昭和10年3月31日	東京市立四谷商業実務学校廃止。
“ 4月17日	第1回入学式举行、学級編成並に毎週授業時数25時間。
“ 10月16日	開校式を行う。爾後本日を以て創立記念日とする。
(1936年) 昭和11年3月24日	専修科第1回修了式举行(修了13名)。
(1937年) 昭和12年4月5日	入学式举行、各学年2学級宛計8学級となり、学年編成完成在籍8学級343名。専任教員10名、非常勤教員12名、専任書記1名。
“ 5月13日	金子源三郎、東京市立浅草高等実践女学校長に転補、桑原武夫校長兼教諭に任せらる。
(1938年) 昭和13年3月15日	本科第1回卒業式举行(卒業生62名)。
“ 4月1日	計8学級、在籍358名、専任教員10名、非常勤教員9名。

- (1938年) 昭和13年 9月6日 桑原武夫、東京市立向島商業学校長に転補。
大谷恒郎、校長兼教諭に任ぜらる。
- (1939年) 昭和14年 3月14日 本科第2回卒業式挙行(卒業生81名)延143名。
" 4月10日 計8学級、在籍362名、専任教員12名、非常勤教員8名。
" 7月14日 大谷恒郎、群馬県社会教育課長に転補。
緒方浩之、校長兼教諭に任ぜらる。
- (1940年) 昭和15年 3月6日 本科第3回卒業式挙行(卒業生66名)延209名。
" 4月10日 計8学級、在籍385名、専任教員12名、非常勤教員10名、専任書記1名。
- (1940年) 昭和15年10月16日 創立15周年、昇格5周年記念式挙行(於本校講堂)。
" " 17日 記念体育大会挙行(於陸軍戸山学校)。
- (1941年) 昭和16年 3月8日 本科第4回卒業式挙行(卒業生70名)延279名。
" 4月 計8学級、在籍399名、専任教員12名、非常勤教員11名、専任書記1名。
- (1942年) 昭和17年 3月10日 本科第5回卒業式挙行(卒業生73名)卒業生延352名
" 4月10日 計8学級、在籍414名、専任教員12名、非常勤教員11名、専任書記1名。
" 12月18日 本科第6回卒業式挙行(戦時特例、繰上卒業)(卒業生72名)卒業生延424名。
- (1943年) 昭和18年 4月10日 計8学級、在籍413名、専任教員11名、非常勤教員11名、専任書記1名。
" 7月1日 東京都制実施により東京都立四谷商業学校と改称する。
" 8月12日 緒方浩之、東京都立多摩中学校長に転補。
鈴木光毅、校長に任ぜらる。
" 12月18日 本科第7回卒業式挙行、(卒業生92名)卒業生延516名。
- (1944年) 昭和19年 3月31日 東京都立四谷女子商業学校、設立認可。
東京都立四谷商業学校、生徒募集停止。
" 4月20日 入学式挙行、女子商業学校第1学年2学級(69名)。
- (1945年) 昭和20年 3月23日 本科第8回卒業式挙行、(卒業生74名)卒業生延590名。
" 4月10日 女子商業2学級、商業学校第3学年1学級(49名)、同第4学年2学級(58名)。
" 4月14日 前夜午後11時空襲、本朝4時に至る。本校西側校舎全焼、幸に本校は被害を免れたるも、停電となり、授業を為し得ず、休校とする。
" 5月10日 東京都立杉並商業学校の廃校にともない、同校生徒30名本校に転入学し、その転入学式を行う。
" 5月26日 空襲により校舎の一部焼失。
" 7月3日 学校農園開設。
- (1946年) 昭和21年 3月27日 本科第9回卒業式挙行、(卒業生49名)卒業生延639名。
" 3月31日 昭和21年3月20日東京都立四谷女子商業学校統合により廃止、

(1946年) 昭和21年 4月10日	東京都立牛込女子商業学校に併合。
(1947年) 昭和22年 3月22日	計3学級(1年2学級・4年1学級) 第10回卒業式挙行(卒業生46名)卒業生延685名。第1学年、 2学級在籍88名、第2学年2学級在籍103名。
四谷商業高等学校時代	
(1948年) 昭和23年 3月31日	昭和23年 3月31日、東京都立四谷商業高等学校に昇格(定時制課程)。 併設中学校卒業式(卒業生81名)。
“ 4月	第1学年3学級147名、第2学年2学級83名、計5学級230名。 専任教員11名、非常勤教員2名、事務官2名。
(1949年) 昭和24年 6月	第1学年2学級在籍112名、第2学年2学級在籍101名、第3 学年2学級在籍84名。
“ 6月20日	学校給食を開設する。
“ 6月現在	今年度職員組織、2級教官3名、3級教官9名、講師2名。
(1950年) 昭和25年 4月10日	男女共学制実施、第1学年に初めて女子生徒13名入学。
(1951年) 昭和26年 3月8日	第1回(定時制)卒業式挙行、卒業69名。
(1952年) 昭和27年 3月9日	第2回(定時制)卒業式挙行、卒業58名(卒業生延127名)。
“ 10月1日	鈴木光毅、都立荒川商業高等学校長に転補。
“ 12月26日	猪俣千代吉、校長に任ぜらる。
“ 6月現在	計8学級、在籍434名。2級教官4名、3級教官10名。
(1953年) 昭和28年 3月18日	第3回(定時制)卒業式挙行、卒業71名(卒業生延198名)。
“ 6月現在	計9学級、在籍445名。専任教員14名、講師6名、事務職員4 名。
(1954年) 昭和29年 3月7日	第4回卒業式挙行、卒業115名(卒業生延313名)。
“ 6月現在	計8学級、在籍407名。専任教員14名、非常勤講師6名、事務 系職員4名。
“ 10月16日	創立30周年記念式並に祝賀式挙行。
“ “ 17日	同上記念文化祭を行う。
“ “ 20日	同上記念講演会を行う。
“ “ 24日	同上記念体育祭を行う。
“ “ 30日	同上記念中学校招待珠算競技大会を行う。
(1955年) 昭和30年 3月6日	第5回卒業式挙行、卒業生104名(卒業生延417名)。
“ 6月	計8学級、在籍396名。専任教員14名、非常勤講師7名、事務 系職員4名。
(1956年) 昭和31年 3月11日	第6回卒業式挙行、卒業生87名(卒業生延504名)。
“ 6月	計8学級、在籍408名。専任教員13名、非常勤講師8名、事務 系職員4名。
(1957年) 昭和32年 3月10日	第7回卒業式挙行、卒業84名(卒業生延588名)。
“ 4月1日	猪俣千代吉、東京都立第二商業高等学校長に転補。

(1957年) 昭和32年 4月1日	岩本岩男、校長に任せらる。
“ 6月	計8学級、在籍411名、専任教員13名、非常勤講師8名、事務系職員4名。
(1958年) 昭和33年 3月16日	第8回卒業式挙行、卒業86名(卒業生延674名)。
“ 6月	計8学級、在籍407名。専任教員14名、非常勤講師4名、事務系職員4名。
(1959年) 昭和34年 3月8日	第9回卒業式挙行、卒業91名(卒業生延765名)。
“ 6月	計8学級、在籍405名。専任教員15名、非常勤講師2名、事務系職員4名。
(1960年) 昭和35年 3月6日	第10回卒業式挙行、卒業91名(卒業生延856名)。
“ 6月	計8学級、在籍387名。専任教員15名、非常勤講師2名。
(1961年) 昭和36年 3月12日	第11回卒業式挙行、卒業96名(卒業生延952名)。
“ 6月	計8学級、在籍374名。専任教員15名、非常勤講師3名、事務職員6名。
(1962年) 昭和37年 3月11日	定時制第12回卒業式挙行、卒業87名(卒業生延1,039名)。
“ 6月	計8学級、在籍335名。専任教員15名、非常勤講師3名、事務系職員6名。
“ 12月1日	全日制課程新設。
(1963年) 昭和38年 3月10日	定時制第13回卒業式挙行、卒業101名(卒業生延1,140名)。
“ 4月1日	東京都中野区鷺宮6丁目765番地に鉄筋コンクリート5階建の独立校舎を新築して移転。

高等学校全日制定時制併設時代

(1963年) 昭和38年 4月10日	中野公会堂において全日制第1回入学式挙行。
	全日制第1学年9学級、在籍445名(男子132名、女子313名)。
	専任教員22名、非常勤講師1名、事務系職員7名。
“ 4月10日	定時制、合計8学級、在籍280名。専任教員13名、非常勤講師7名、事務系職員4名。
“ 11月5日	独立校舎新築、全日制設置記念式挙行(於杉並公会堂)。
“ “	“ “ 祝賀会開催(於本校新校舎)。
(1964年) 昭和39年 3月15日	定時制第14回卒業式挙行(於中野区北部公会堂)卒業82名(卒業生延1,222名)。
“ 3月31日	岩本岩男校長退職。
“ 4月1日	今泉東吉、校長に任せらる。
“ 4月12日	全日制第2回入学式挙行(於中野公会堂)。
“ 6月	全日制第1学年9学級、在籍484名(男子112名、女子372名)。
	全日制第2学年9学級、在籍446名(男子130名、女子316名)。
	定時制、計8学級、在籍名287名(男子160名、女子127名)。
(1965年) 昭和40年 3月7日	定時制第15回卒業式挙行、卒業66名(卒業生延1,288名)。
“ 7月1日	東京都中野区上鷺宮5丁目11番1号に地番表示変更。

(1966年) 昭和41年 3月 2日	校歌作詞発表会。
“ 6月 7日	体育館完成。
“ 10月29日	校舎完成記念式典挙行。
(1969年) 昭和44年 7月 9日	プール開設安全祈念式挙行。
(1971年) 昭和46年 3月31日	今泉東吉、校長退職。
“ 4月 1日	横田弘之、校長に任ぜらる。
(1972年) 昭和47年 3月31日	生徒部室完成。
“ 4月 7日	校地拡張 1,221.79㎡
(1974年) 昭和49年 1月13日	創立50周年記念式を挙行。
(1975年) 昭和50年 3月31日	横田弘之、校長退職。
“ 4月 1日	長谷川守男、校長に任ぜらる。
(1979年) 昭和54年 4月 1日	長谷川守男、都立芝商業高等学校長に転補。
“ “	溝口仁三郎、校長に任ぜらる。
(1982年) 昭和57年 4月 1日	溝口仁三郎、都立鷺宮高等学校長に転補。
“ “	桑原 淳、校長に任ぜらる。
(1984年) 昭和59年 3月26日	臨時学級増に伴う校舎増築（視聴覚室及び体育館付属倉庫増築 工事）完成。
“ 3月31日	校地拡張 1,652.46㎡（よって校地は18,580.95㎡となる）。
“ 11月10日	創立60周年記念式を挙行。